

校区だより おぐら

校区人口／8,795人 世帯数／4,294世帯 R6.11.6現在



小倉小創立50周年記念マスコット
ハピネス☆フレンズ2021

第37号（令和6年11月30日）発行・編集/小倉校区コミュニティ協議会 会長 清水洋宣

盛り上がったね～スポーツフェスタ



力を合わせ、タイミング良く綱を引く！

10月6日(日)に開催された今年のスポーツフェスタは、昨年とは異なり競技の要素も一部取り入れ、午前午後の二部制に変更されました。午前中はトーナメント制で綱引きと玉入れを、午後からは昨年と同様に体力測定が行われました。秋晴れの中、子供から大人まで190名の方が参加され、楽しい一日を過ごしました。

綱引きは、子ども達のチームも大人チームと戦いました。綱引きの優勝チームは小倉東Aチームでした。



本気出したらどんどん入る！

玉入れは、立っている人が玉を拾って座っている人に渡し、座っている人が座ったままカゴをめがけて玉を投げ、30秒以内に玉をいくつ入れることができるかを競いました。優勝したのは渚栄3区大人チームでした。30秒で29個入れたチームも2チームありました。

綱引きと玉入れの間に冷房の効いた体育館で、龍谷大学居合道部の演武と、関西外国語大学チアリーダー部「PYRATES(パイレーツ)」の演技を見てクールダウン。居合道は刀を振る姿勢がとても綺麗で、風を切る音は迫力がありました。「PYRATES(パイレーツ)」の演技はいつもながらの笑顔で、高いところまで人を上げ、降りる時も数人でキャッチする。なかなか信頼関係が強固でないとできないなと思いました。



居合道部の迫力ある演武

お昼からは体力測定。自治会から出るお弁当をお腹いっぱい食べたあとでしたが、皆さん積極的に体力測定に取り組まれました。『来年の体力測定にむけてトレーニングを始める！』と言われるご夫婦もおられました。



お互いに信頼しているからこそできる技の数々



体力測定の様子

来年はどんなスポーツフェスタになるんでしょうね～。参加された自治会には、『楽しかった～』『もっと競技を増やしてほしい』という声も届いているようで、来年のスポーツフェスタはもっとたくさんの方と楽しめるといいですね！開催に尽力いただいた皆さまありがとうございました。（広報委員会）

小倉夏フェス開催！

8月3日(土)暑いなか始まりました～。今年の盆踊りは音頭取りに来ていただき、江州音頭や河内音頭などに合わせて、踊り手さんはじめ、たくさんの方がやぐらのまわりを囲みました。途中で、雨が降ってきたにもかかわらず、模擬店もほとんど完売した様子でした。開催に尽力いただいた皆さまありがとうございました。来年も楽しみにしています！

(広報委員会)



鉄砲光二美さんの河内音頭で踊る

模擬店は遅くまで大繁盛

おみこし「ワッショイ！」

10月14日(祝)小倉町栗倉神社の秋祭りの祭礼に合わせて5年振りに「秋祭り行事」を復活しました。コロナ禍で中断していましたが、自治会役員、子ども会・有志の方・小倉消防団等が参加して町内を子どもみこしが巡行しました。



小倉町の氏神 栗倉神社

「ワッショイ、ワッショイ」と元気な声を出して、子どもたちがみこしをひくと、沿道から声援が起こりました。そのかけ声は最後の宮入りまで途切れることがありませんでした。

みこしをひいた後は、杵で餅つきをしてやきもちを食べて楽しく過ごしました。(小倉町自治会)



5年ぶりの子どもみこし



沿道からの声援を力に！

『歩こう会』が、3月2日(日)に開催される予定です。今年は学校まで戻ってきたら、とん汁を振る舞う予定です。福祉委員会のみなさんが心を込めて作ってくださるとん汁を楽しみに、ぜひご参加ください！詳細は年明けの自治会からの回覧で！



グラウンドゴルフ・輪投・ボッチャを楽しみました

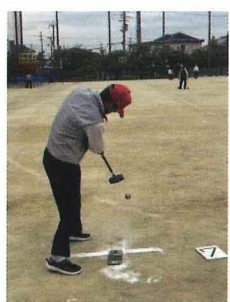
10月26日(土)今年も高齢者交流会として福祉委員会が中心となり、グラウンドゴルフ・輪投・ボッチャを楽しみました。グラウンドゴルフは、小倉小学校のグラウンド全面を余すことなく使い、超ロングホールなど、普段とは一味違ったコースを楽しむことができました。輪投げとボッチャはそれぞれ専門の指導員の丁寧で分かりやすいレクチャーのおかげで、皆さんすぐに上達していました。秋晴れの下、スポーツレクレーションを通じて、楽しく懇親を深めました。(福祉委員会)



まずはルールの説明から



最後はホールポストに



ロングホールにショット！



シンプルだが盛り上がる！



白玉に近いほうに得点

福祉だより

いきいきサロン

◆体操とボッチャをやってみよう！



準備体操もしっかり！

ガッツポーズも見られ、とても楽しそうな声と拍手と笑顔もみられ、また開催したいと思っています。(福祉委員会)

6月28日(金)朝から大雨でしたが、皆さんが来られる頃には雨も上がり、大勢の参加者と包括支援センターの指導のもと、準備体操で始めました。集会室に二面のコートを設けて、6チームに分かれボッチャを開始しました。対戦相手のボールより目標球の近くに落としたり、相手ボールを押し付けたりして時折



チーム戦で盛り上がるボッチャ



一球入魂！

子育てサロン

◆現役の保育士さんも参加！

次回は
12月18日です♪



9月18日(水)10組の親子を迎えて、にぎやかに始まりました。今回は現役の保育士さんがボランティアに加わってくださり、いろいろな遊びや絵本の読み聞かせなどで、お子さん達を楽しませてくれました。



完成！

お子さんの足型を取って、それをうさぎに見立てたお月見の絵が可愛くできあがり、年齢によって違ううさぎの大きさを見比べたりしました。毎回最後は、お茶とお菓子でお母さん達にゆっくりおしゃべりしてもらいます。この時間もたいへん好評です。

次回は12月18日(水)開催予定です。次回も保育士さんが来られます。さらにパワーアップの子育てサロンに是非お越しください。(福祉委員会)



現役保育士さんも来てくれました！

シャボン玉遊び

◆世代間交流



10月9日(水)1年生の児童と福祉委員でシャボン玉遊びをしました。いろいろな物を使って作る大小様々な形のシャボン玉は晴れた空に舞い上がり、キラキラ光りとても綺麗でした。子ども達は、シャボン玉を仲良く追いかけたり、見せ合ったり、笑い声と笑顔が溢れるシャボン玉遊びでした。(福祉委員会)



いろんなシャボン玉の作り方が楽しい！

昔の遊び

◆世代を超える面白さ



10月31日(木)の1・2 時間目に、1年生の児童と地域のボランティアや福祉委員で昔遊びをしました。運動場では、輪回し・竹馬・竹トンボをグループに分け、体育館では、けんけんぱ・フラフープ・めんこ・けん玉を、渡り廊下では、こま回しを体験しました。子どもたちはいろいろな遊び方を教えてもらうにつれて、どんどんできるようになり、時間を忘れて楽しんでいました。終わる時には大きな声でお礼を言うてくれて嬉しかったです。地域のボランティアの皆さんありがとうございました。(福祉委員会)



けんけんぱ！で遊んだよ！

SPECIAL 今年防災キャンプと共催

— 特集 —

2024年度 地区防災訓練



9月28日(土)小倉小学校にて地区防災訓練を開催しました。今年は小学校行事の防災キャンプとの共催となりました。防災キャンプは毎年枚方市内44校のうち3校で開催されています。今年は総勢200名を超える多くの参加者により、地震などの災害時にどのように生き抜くかをテーマに、実際に体験で学ぶ参加型防災訓練となりました。

いつ起こるかわからない地震に備え、地震が起こった時の対処方法や、避難の仕方等、今一度家庭で話し合っておきましょう。

(防災委員会)



木村 勝 校長先生

防災キャンプは地域とのふれあいがあっても良いのではと以前から考えておられたという木村校長先生。土曜参観日だったので参加しやすかったという声も多く聞かれた。



防災倉庫内の備品確認
いざというときのために
日頃の点検が重要



避難所開設時の用品について説明
平時から学んでおくことが大切



携帯浄水器があれば
災害時に飲料水が
カンタンに作れる



水道局に3台の給水車
家庭では一人1日3リットルの
備蓄が目安



簡易ベッドの組立
を熱心に視察される
伏見 枚方市長

非常持ち出し品一覧	
救急医薬品	消毒と、傷の手当などができるように
非常食品	水や非常食は3日分が目安です。年に一度、保存期限をチェックしましょう
貴重品	小銭も意外と役に立ちます
ラジオ	正確な情報の収集が大切です
懐中電灯	年に一度は電池のチェックをしましょう
その他	頭部を守り、体温の調節ができるように、衣料、タオル、およびヘルメットなど

家族でこのような話し合いを
しておきましょう

- ▶家の中ではどこが一番安全か
- ▶救急医薬品や消火器などを備えているか
- ▶家族の役割分担はどうするか
- ▶避難するところはどこか、どんな道路を通ってそこへ行くか
- ▶避難するとき、だれが何を持ち出すのか、非常持ち出し袋はどこに置くか
- ▶家族間の連絡方法と最終的に出会う場所はどこにするか
- ▶昼の場合と夜の場合の分担は、はっきり決まっているか
- ▶地域の防災活動(自主防災組織等)に参加しているか



停電・断水・下水管損傷により
災害時に水洗トイレが使えないことも
ある意味最も重要な備え



枚方市消防団殿一分団
隊員の指導による消火訓練
火の根元から消火が基本



福祉委員会による約350人分の豚汁の炊き出し
災害時にはこういった地域での共助が重要となる

枚方市危機管理ポータルサイト 日ごろの備えより引用
<https://www.city.hirakata.osaka.jp/kikikanri/>

広報紙に取り上げて欲しい記事を絶賛大募集中です！

「この写真みんなにも見てほしいな～」「我がスポーツチームの活躍紹介して～」「私たちと一緒にスポーツ楽しみませんか～」「〇〇大会出場！のおぐらっこここにいま～す！」「校区の〇〇が知りた～い」「ここの桜もみんなに見て欲しい～」などなど。各自治会広報委員または、ogura.pr@outlook.jpまで情報をお待ちしています！